

地域おこし協力隊

活動日誌

vol.2



木桶・箒職人

小山 加奈 さん



【主な活動内容】

今年は嶋原さんのもとの木桶づくりを学びながら、自分自身でも箒作りを進めていきたいと思います。まだ注文をいただいても生産が間に合わず待たせてしまっているのが精度とスピードを向上させていきたいと思っています。そしてゆくゆくはただ作って売るわけではなく、木桶や箒を作る知識や技術などもこの川俣町から広めていければと思います。

【今後の目標】

現在、箒は畑で材料から作っています。が、そういったところも含めて川俣町でワークショップを開催したり、木桶に関しても例えば町の皆さんに木桶のお風呂に入ってもらえるような施設を作ったり、木桶で作った味噌や醤油などを醸造して特産物を開発したいと考えています。



【地域おこし協力隊に応募したきっかけ】

もともと桶づくりに興味があって桶屋の嶋原さんの所に来ていたのですが、ちょうどその頃は自分の活動拠点になる場所を探している時期でした。そんな時、川俣町で地域おこし協力隊を募集していることを知り、川俣町の移住定住体験ツアーに参加して実際に町を歩いてみたり先輩移住者の話を聞いたところとても素敵な町だなと思って地域おこし協力隊へ入隊を決めました。